

ひと ひと 女と男の行詩



男女共同参画社会の実現に向け、身の回りで感じる「男女共同参画への想い」などを詠んだ一行詩を募集したところ、全国から3,266点の作品が寄せられました。数々の力作の中から最終審査を経て入賞作品が決定しましたので、紹介します。(敬称略)

また、今回の入賞作品等を10月10日(金)まで市役所1階ロビーにおいて展示します。

◎問い合わせ先 人権・男女共同参画室 (☎ 82-1137)

最優秀賞

男女の話 ^わ つなぐ知恵の輪 社会の和 兵庫県神戸市 長谷川 貴志

選評

話・輪・和が韻を踏んでいると同時に、次第に“わ”的段階が上がっていく様子がうかがえます。どの“わ”も大切で男女共同参画に不可欠で、まさに、和、輪、話を以って貴しとなすといったところでしょうか。

受賞者コメント

男女共同参画についてはいろんな意見交換が必要だと実感している面での「話しあい」の「わ」。たくさんの方の知恵でつなぐ「わ」。そして男女共同参画による平和な社会を目指す「わ」。

3つの「わ」がバランス良くつながりあうことで良い社会になればと願います。

優秀賞

男だ女だ叫ぶより 大切なのは お・も・い・や・り
お互に家事取る父と母の船

東京都杉並区 黒田 理恵
福井県福井市 中川 潔

入選

読み聞かせ しながら先に眠るパパ

長野県上伊那郡 宮尾 春代
南箕輪村

母の日に 自分のエプロン 買う息子

神奈川県横浜市 瀬戸 ピリカ

発想が 違う男女で いい会議

神奈川県横浜市 あせくん

二人でやったね 子育て 二人でやろうね 親の介ご

山陽小野田市 三原 正恵

得手不得手 伸ばし補う ^{ひと}女と男

埼玉県さいたま市 長戸 康孝

個を活かし 男女で築く 輝やく職場

滋賀県長浜市 野口 成人

あなたにできること 私にできること やる気と理解が出発点

山陽小野田市 杉本 保喜

特別賞

照れくさい だけどやっぱり 伝えたい たった五文字の 感謝の言葉

小野田中学校 榎本 由里香

私たち だれの仕事も 決まってない 気づいた人が やればいい

小野田高等学校 濱田 詩穂